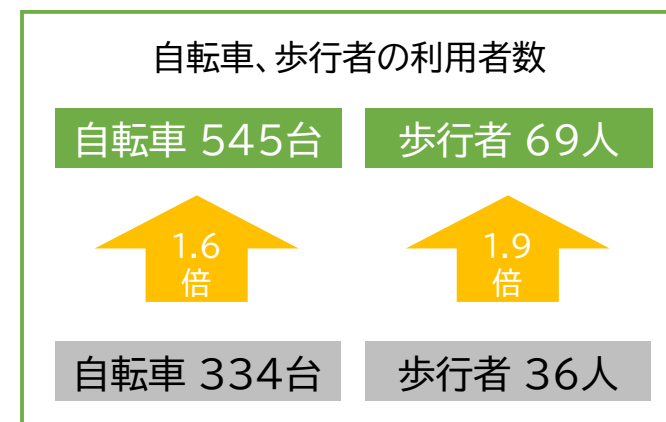


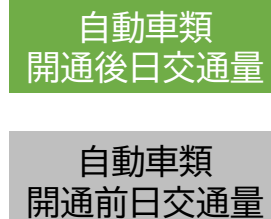
## (主)大津能登川長浜線【川辺・目川バイパス】整備による効果

令和7年3月15日に開通した(主)大津能登川長浜線【川辺・目川バイパス】の効果確認のため、令和7年5月13日に交通量調査を実施しました。開通前(令和4年12月15日調査)と比較した結果、新たな道路ネットワークの形成により、**大津能登川長浜線(下図赤色)**の交通量が増加するとともに岡ラウンドアバウトによる円滑な通行が確保されていることが確認できました。この結果から、**六地蔵草津線(下図水色)**等周辺の道路からの交通が転換されていることが推測されます。また、歩道の連続性も確保され、歩行者、自転車の通行量も増加しており、調査時においても通学通勤に加えて、散歩やランニング、サイクリングの利用者を多く確認しました。



※自転車、歩行者の通行量は、7:00~19:00 (12h) に岡ラウンドアバウトを通過した数

凡例



※自動車類は自動二輪車を除く

日交通量 = 12時間の交通量 × 昼夜率1.28  
(R3センサスより)